

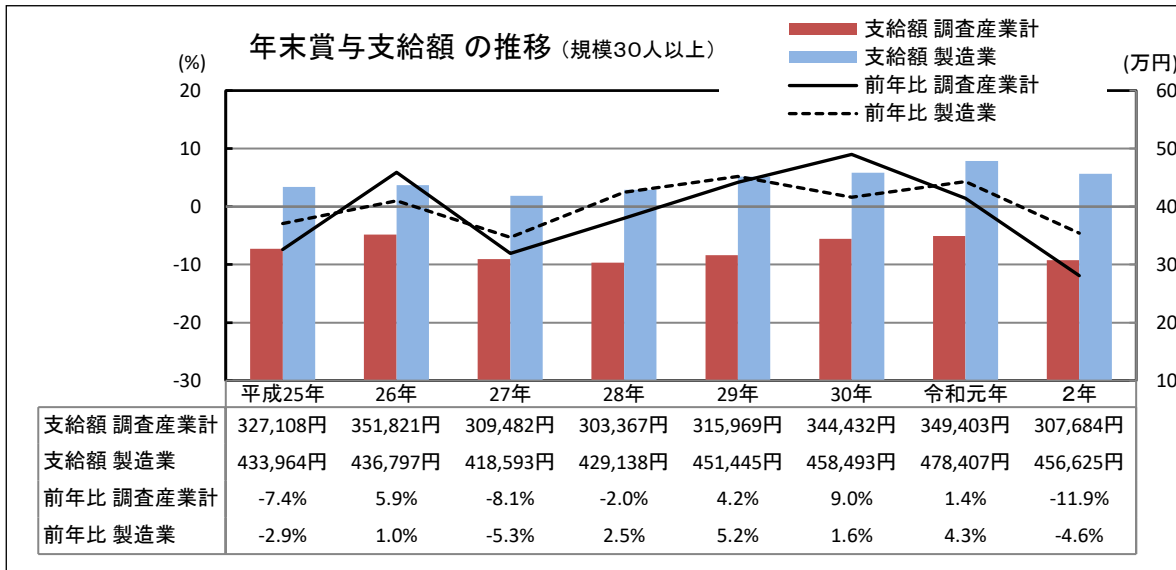
## 令和2年 年末賞与の結果 埼玉県

### ■ 賞与集計について

この調査結果は、毎月勤労統計調査の令和2年11月分～令和3年1月分の3か月間に支給された「特別に支払われた給与」の中から、賞与・期末手当等の一時金として支給された給与（以下「賞与」という。）を抜き出して、特別に集計したものです。

### ■ 概況（事業所規模30人以上）

|              |           | 対前年比/対前年差      | ※ 対前年差   |
|--------------|-----------|----------------|----------|
| 支給労働者1人平均支給額 | 307,684 円 | △ 11.9 % ↘     | 4年ぶりマイナス |
| 支給事業所数割合     | 91.0 %    | ※ 1.5 ポイント ↗   | 2年ぶりプラス  |
| 支給労働者数割合     | 93.2 %    | ※ 3.2 ポイント ↗   | 2年ぶりプラス  |
| 平均支給率        | 0.99 か月分  | ※ △ 0.08 か月分 ↘ | 2年連続マイナス |



### 1 支給労働者1人平均支給額

支給労働者1人平均支給額は、前年より41,719円減の307,684円となり（前年比△11.9%）、4年ぶりのマイナスとなりました。

### 2 支給事業所数割合

支給事業所の割合は、前年より1.5ポイント増の91.0%となり、2年ぶりのプラスとなりました。

### 3 平均支給率（平均支給月数）

所定内給与に対する支給割合は、前年より0.08か月分減の0.99か月分となり、2年連続のマイナスとなりました。

### 【主な産業の状況】

|         | 1人平均支給額   | 対前年比     |      |          | 支給事業所数割合 | 平均支給率 |        |
|---------|-----------|----------|------|----------|----------|-------|--------|
|         |           | 対前年比     | 対前年差 | 対前年差     |          | 対前年差  |        |
| 製造業     | 456,625 円 | △ 4.6 %  | ↘    | 5年ぶりマイナス | 82.6 %   | 1.14  | △ 0.10 |
| 卸売業、小売業 | 195,552 円 | △ 17.7 % | ↘    | 3年ぶりマイナス | 86.5 %   | 0.74  | △ 0.14 |
| 医療、福祉   | 291,289 円 | △ 1.6 %  | ↘    | 2年連続マイナス | 98.8 %   | 0.94  | △ 0.03 |

### ■ 集計事項の説明

- 「支給労働者1人平均支給額」とは、賞与を支給した事業所の全常用労働者（当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む）についての1人平均賞与支給額である。
- 「対前年比」とは、本年の「支給労働者1人平均支給額」における前年からの増減率である。賞与については、指数を作成していないため、実数より算出している。
- 「支給事業所数割合」とは、規模30人以上の事業所総数に対する賞与を支給した事業所数の割合である。
- 「支給労働者数割合」とは、規模30人以上の常用労働者総数に対する賞与を支給した事業所の全常用労働者数（当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む）の割合である。
- 「平均支給率」（平均支給月数）とは、賞与を支給した事業所ごとに算出した「所定内給与」に対する「賞与」の割合（支給月数）を単純平均したものである。